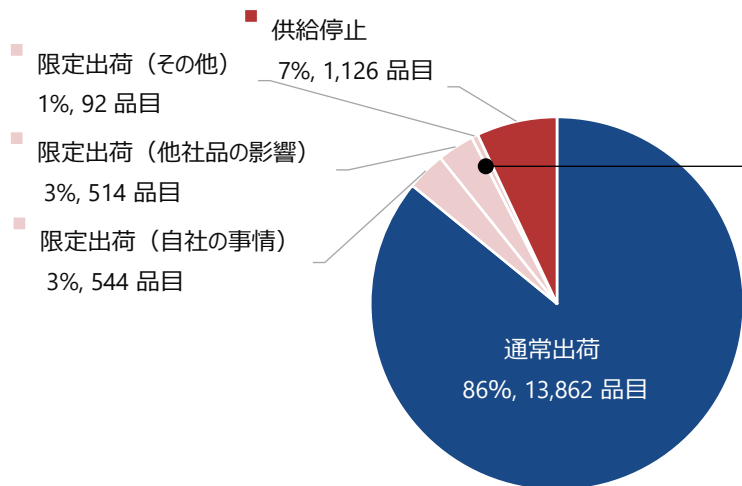


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和8年3月）

○ 製造販売業者の対応状況については、**限定出荷・供給停止が合計14%**（2,276品目）であり、限定出荷の要因としては「**自社の事情**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1

※1 薬価削除手続き中の品目を含む



カテゴリ別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2026年3月調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	93	8%	124	11%
長期収載品 ※	64	6%	69	6%
後発品	681	60%	716	62%
その他医薬品 ※	288	26%	241	21%
合計	1,126	100%	1,150	100%

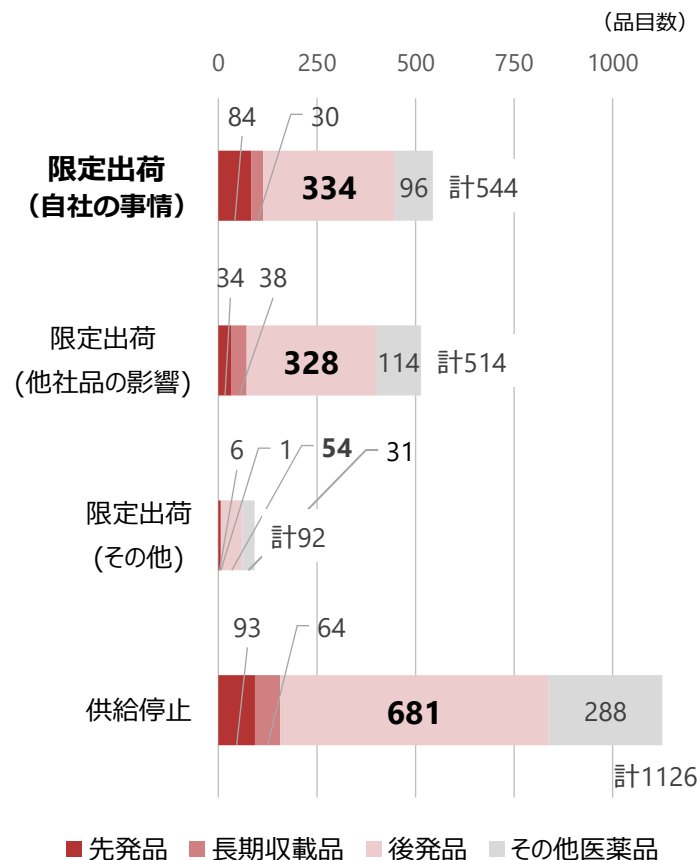
カテゴリ別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2026年3月調査結果	限定出荷			
	自社の事情	他社品の影響	その他	合計
先発品	84	34	6	124
	68%	27%	5%	100%
長期収載品 ※	30	38	1	69
	43%	55%	1%	100%
後発品	334	328	54	716
	47%	46%	8%	100%
その他医薬品 ※	96	114	31	241
	40%	47%	13%	100%
合計	544	514	92	1,150
	47%	45%	8%	100%

項目の定義

※長期収載品：後発品のある先発品
 ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

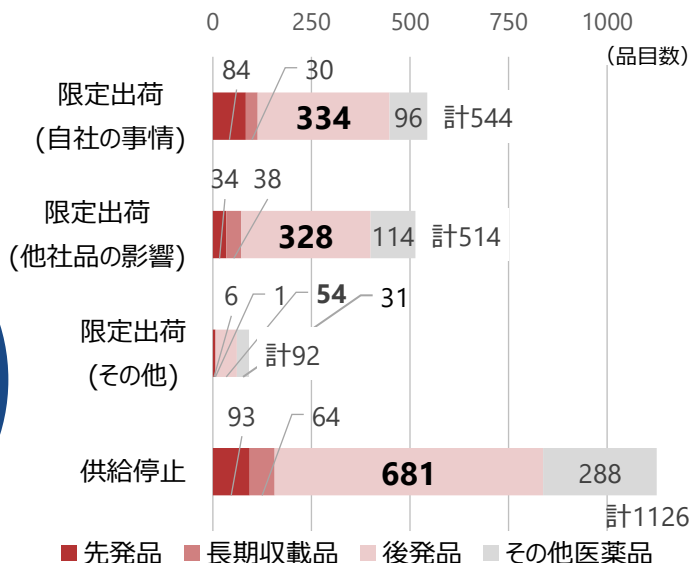
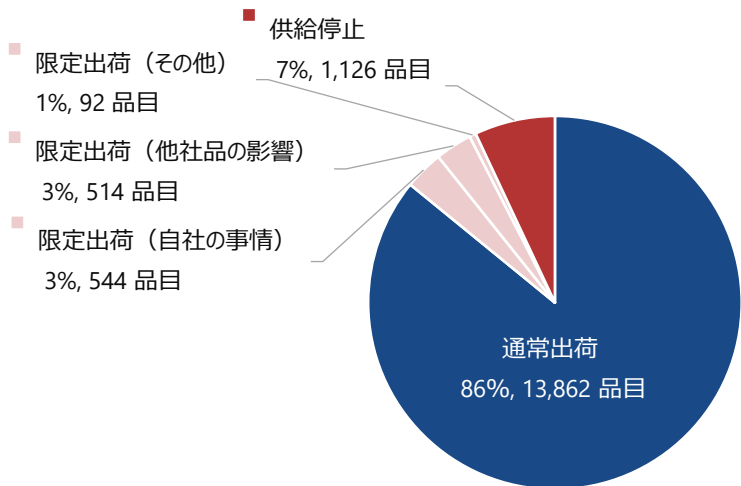
2 限定出荷・供給停止の内訳



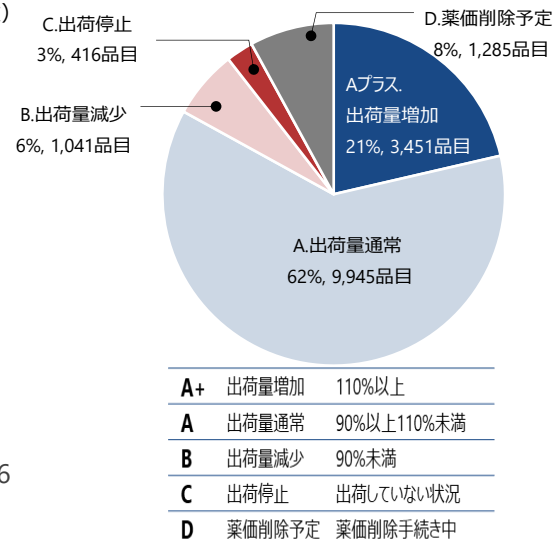
注：本集計については、令和6年度以前は「医薬品供給状況にかかる調査」（日本製薬団体連合会）、令和7年度以降は「医療用医薬品供給状況報告」（厚生労働省医薬産業振興・医療情報企画課）に基づく。以下同じ。

1 - 2 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和8年3月） （薬価削除予定品目有無別）

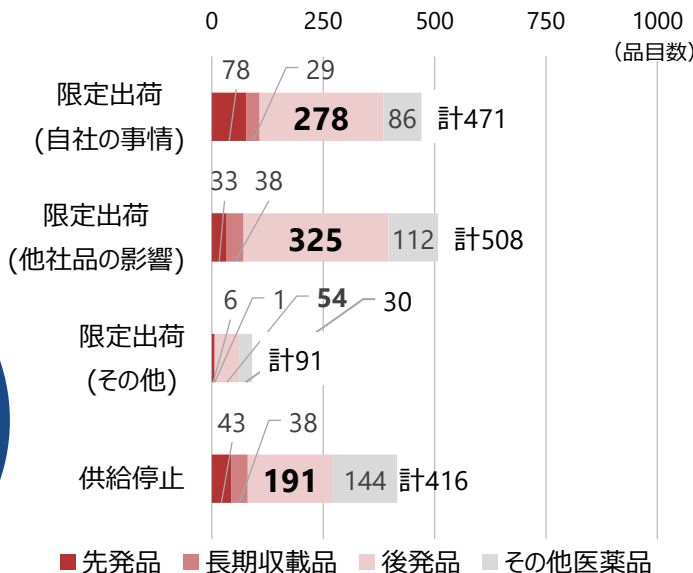
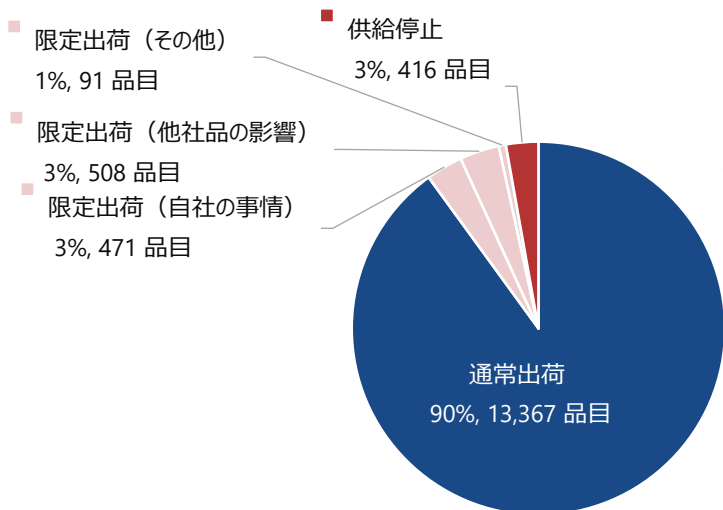
医薬品全体の対応状況



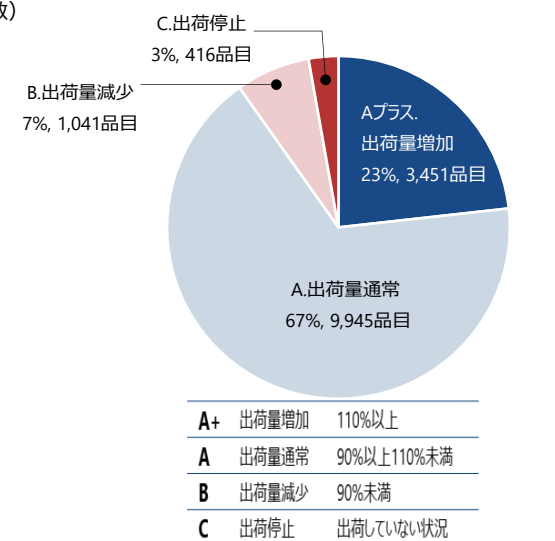
医薬品全体の出荷量の状況



医薬品全体の対応状況



医薬品全体の出荷量の状況

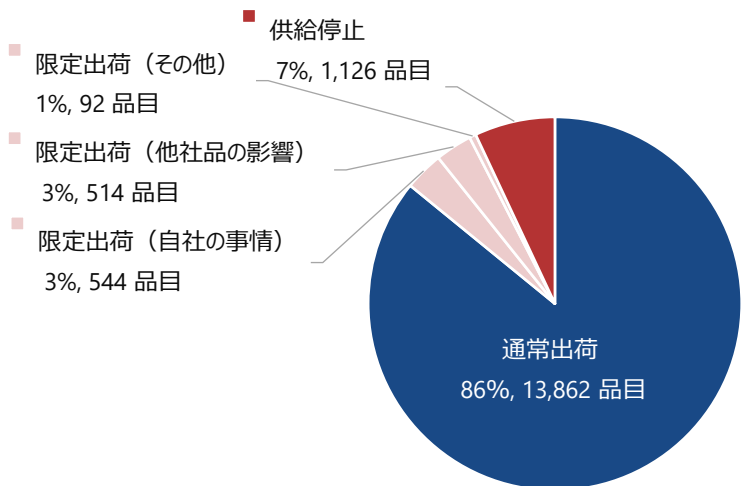


薬価削除予定品目含む

薬価削除予定品目除く

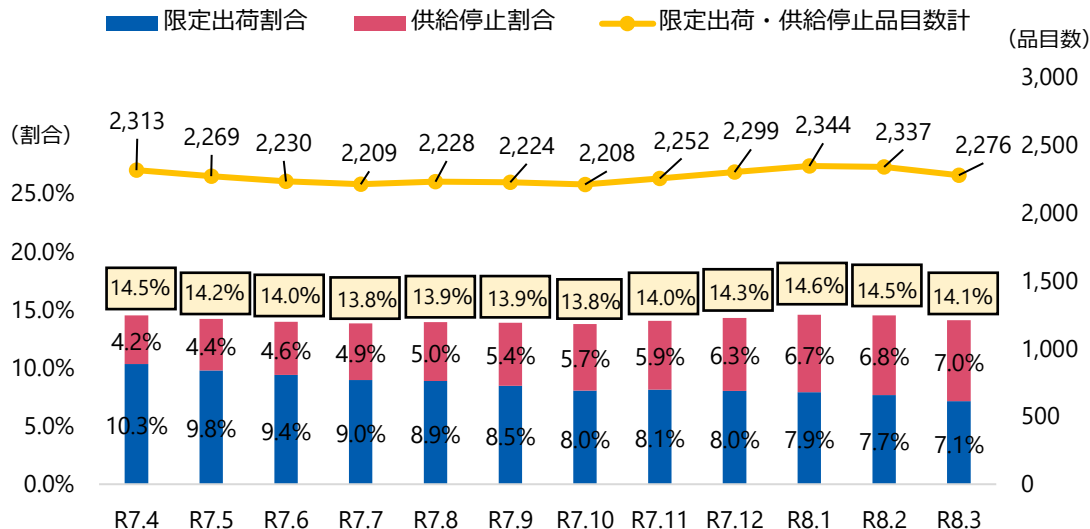
1-3 ① 医療用医薬品の限定出荷・供給停止の状況の推移 (令和6年~7年度) (供給(限定出荷・供給停止)の状況)

医薬品全体の対応状況 (令和8年3月)

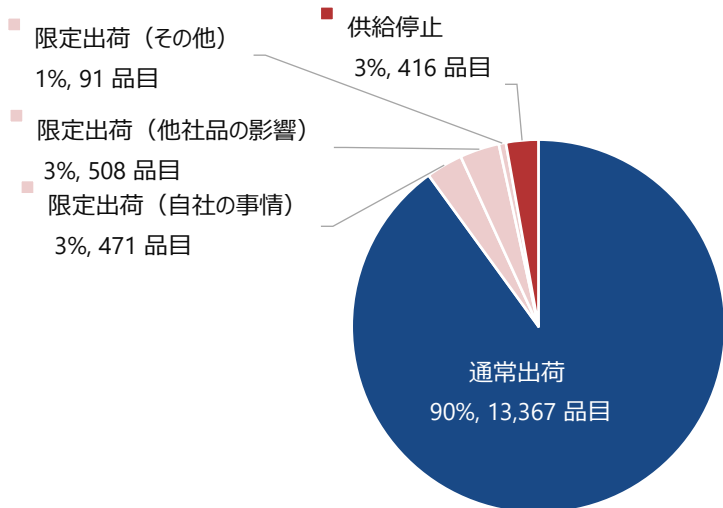


薬価削除予定品目含む

医療用医薬品の限定出荷・供給停止の推移

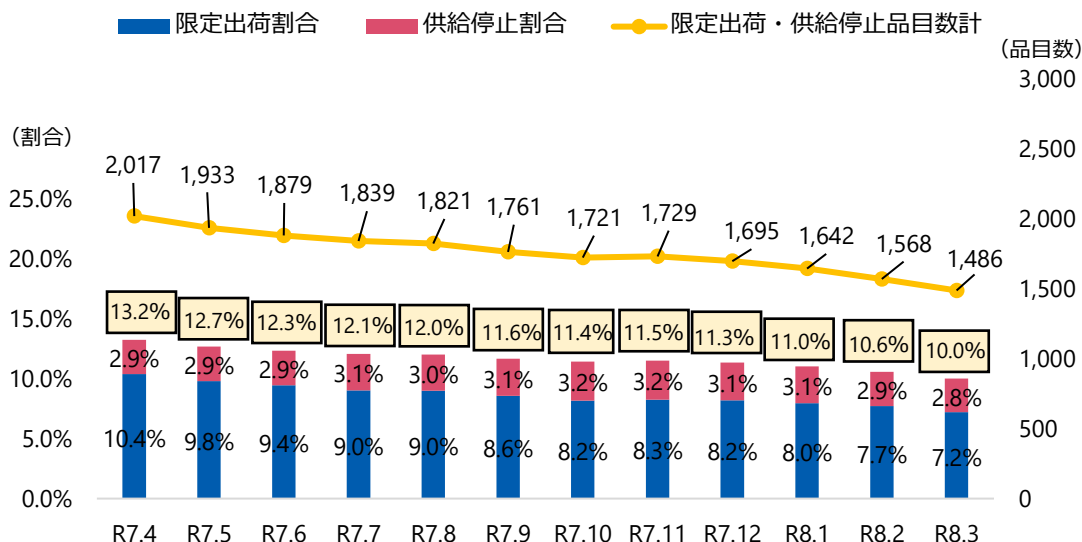


医薬品全体の対応状況 (令和8年3月)



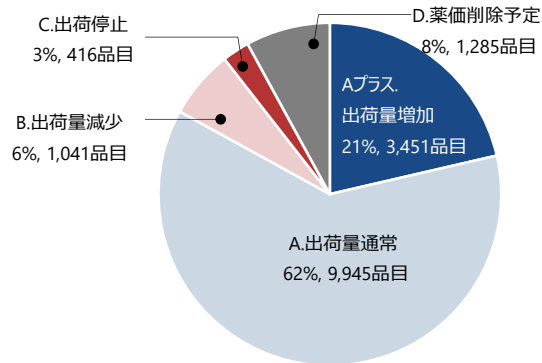
薬価削除予定品目除く

医療用医薬品の限定出荷・供給停止の推移



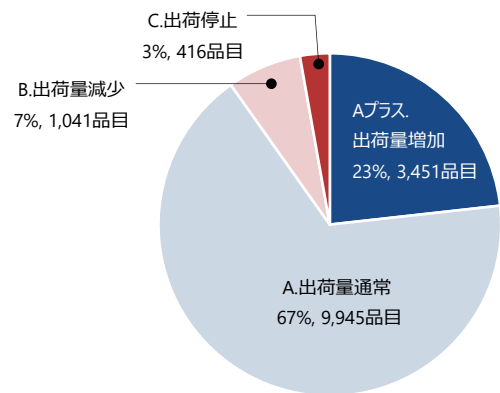
1-3② 医療用医薬品の限定出荷・供給停止の状況の推移 (令和6年～7年度) (出荷量(減少・停止・薬価削除予定)の状況)

医薬品全体の出荷量の状況 (令和8年3月)



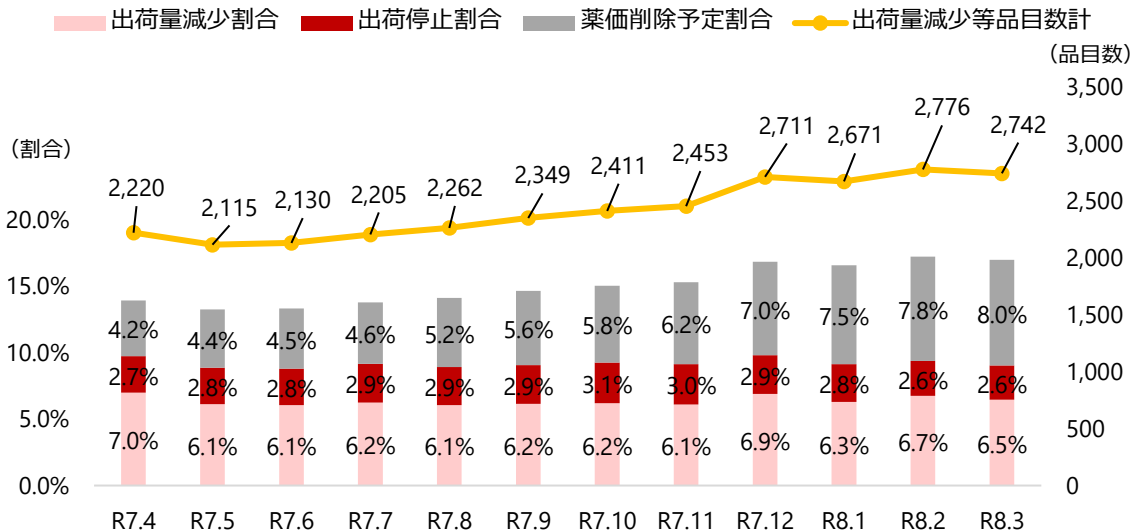
A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

医薬品全体の出荷量の状況 (令和8年3月)

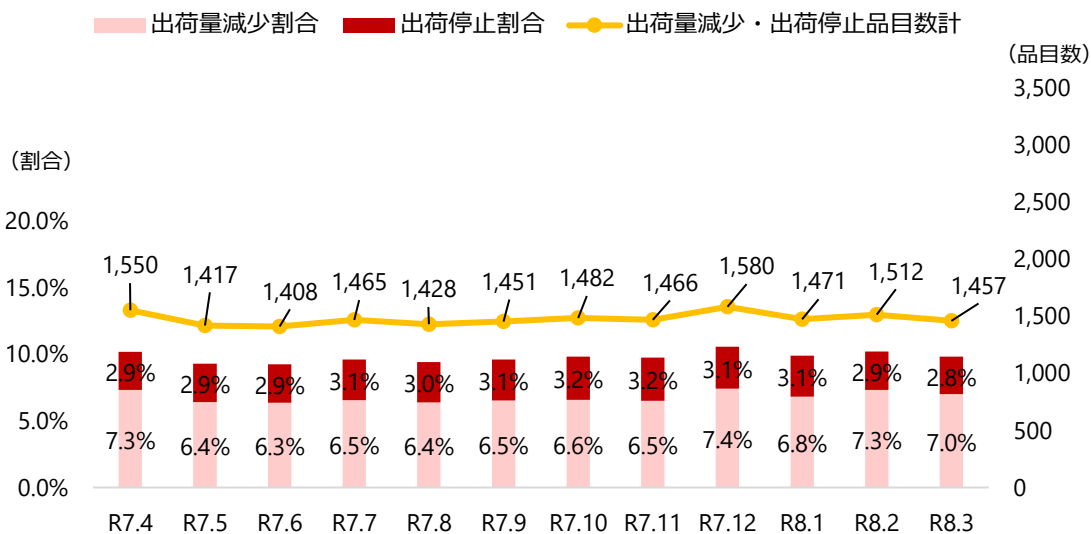


A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況

医療用医薬品の出荷量の推移



医療用医薬品の出荷量の推移



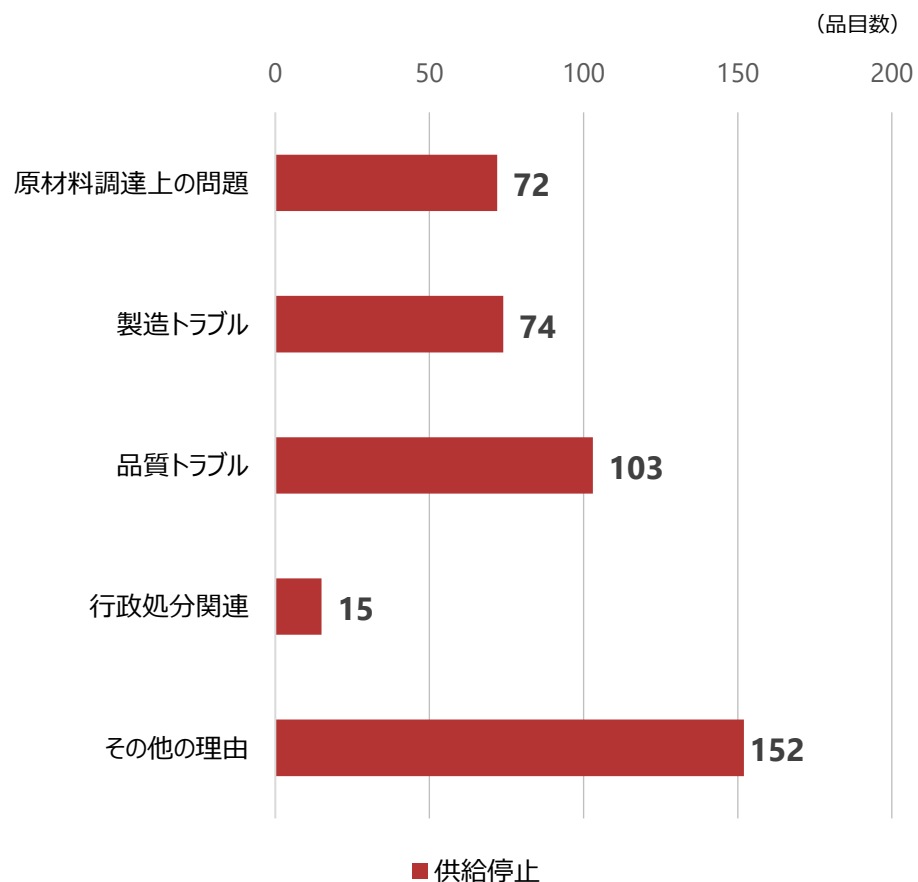
薬価削除予定品目含む

薬価削除予定品目除く

1 - 4 供給停止・限定出荷の理由（令和8年3月）

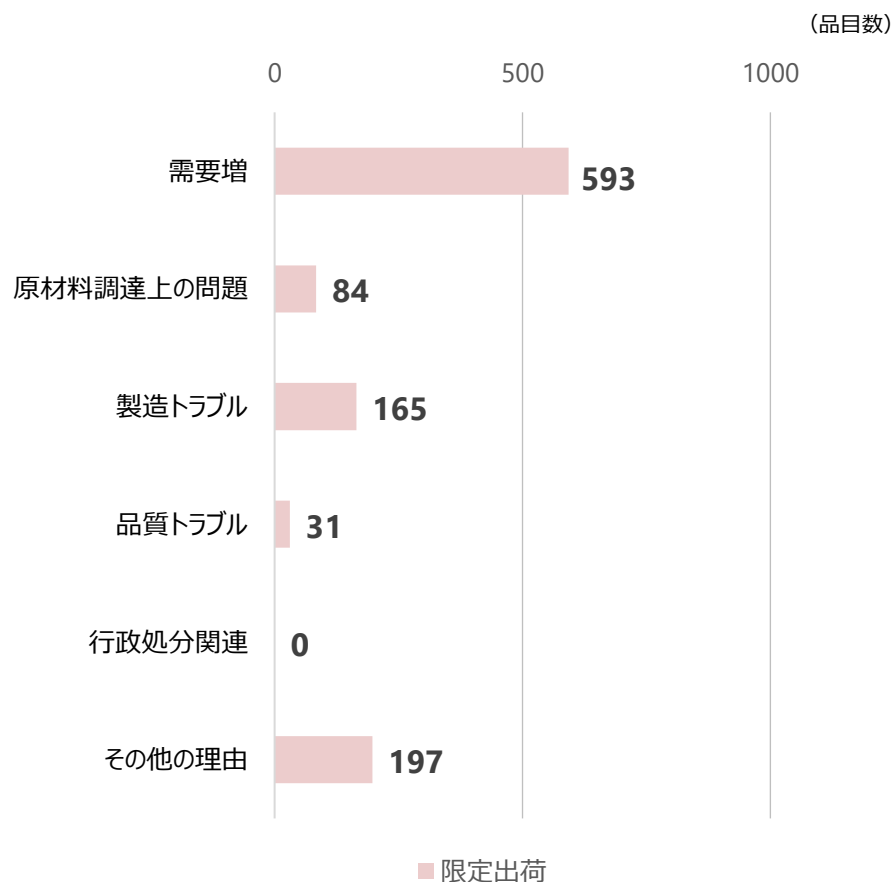
○ 供給停止1,126品目、限定出荷1,150品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である710品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

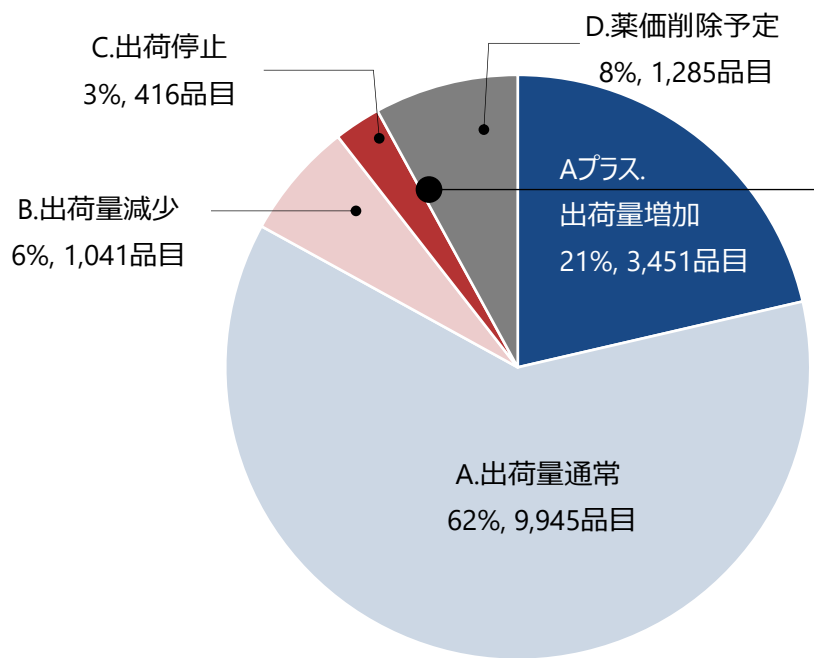


※2 薬価削除が理由である80品目は除く。

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和8年3月）

○ 製造販売業者の出荷量の状況については、**出荷量通常は合計83%**、出荷量通常以外の**出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定が合計17%**であり、出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳

